

# 【 会 議 録 】 (概要)

日時:平成24年7月31日(火) 19:00~21:00

会議名	平成24年度越谷市自治基本条例推進会議 第3回会議	場所	越谷市役所本庁舎5階 第1委員会室
件名 議題	1 開会 2 協議事項 (1) 自治基本条例の適切な運用について ①今後の検討内容等について 3 その他 (1) 自治基本条例の普及について ①愛称・キャッチフレーズの決定について ②シンポジウムの開催について (2) その他 4 閉会		
資料等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
出席者	出席委員 佐々木会長、石崎副会長、大熊委員、金子委員、鋪野委員、内藤委員、林委員、福嶋委員、村田委員、原田委員、松原委員、得上委員、雨宮委員、菅沼委員(14名) 欠席委員 関根委員 事務局 立澤企画部長、田中企画課副主幹、西岡同主任、根本同主事(4名) 傍聴者 1名		
内 容	別紙 会議録(要旨)のとおり ●合意・決定事項等 ・(1)自治基本条例の適切な運用について協議した。次回の会議では、自治基本条例の適切な運用について、答申に向けて、引き続き協議することとした。 ・愛称・キャッチフレーズの最優秀賞、優秀賞(小学生の部)、優秀賞(一般の部)を決定した。 ・平成24年度第4回会議を10月16日(火)午後7時から開催することとした。		

# 会議録（要旨）

## 1 開会あいさつ（会長）

こんばんは。

本日の協議事項は今後の協議の要となる事項です。推進会議での共通認識を深めながら進めていければと思います。また、本日は自治基本条例の愛称・キャッチフレーズの決定も予定されていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

- ・協議に先立ち、委員から提出のあった「住みよい自治のまちづくり」【別紙1】について、委員から説明があった。

## 2 協議事項

### (1) 自治基本条例の適切な運用について

#### ① 今後の検討内容等について

(会長) はじめに、本日の協議事項について、3名の委員から事前に意見の提出がありました。この意見についての説明を各委員からお願いいたします。本日ご欠席の委員からもご意見をいただいておりますが、そちらについては各自お読みいただければと思います。

- ・事前に提出された意見については、【別紙2】～【別紙4】のとおり

(A委員) 平成23年度に自治基本条例の子ども版パンフレットを作成し、市内の小学校6年生に配布したとお聞きしましたが、その後どのような反響があったのかという報告がありませんでした。活用状況等についての報告が必要だと思います。小さい年代から自治基本条例を普及していくことはとても有効だと思います。

(B委員) 今後協議を進めていくべき事項としまして、自治基本条例と他の条例との整合性の確認があると思います。また、自治基本条例を推進する仕組みづくりの検討、この会議では何をゴールとするのか、基本ラインについて具体的に決めていくという方向で話し合いをした方がよいと思います。

(会長) ありがとうございます。事務局から何か説明があればお願いします。

(事務局) 子ども版パンフレットにつきましては、内容等も含めまして第一期の推進会議の中で議論していただき、作成状況等についてご報告をさせていただきながら作成いたしました。活用状況のご報告につきましては、大変遅くなってしまいましたが、本日資料をご用意させていただきましたので、これからご説明をさせていただきます。今後につきましては、活用後早い時期でのご報告ができるよう努めさせていただきます。

- ・事務局が、子ども版パンフレットの活用状況について【資料1】（子ども版パンフレットの活用状況について）に基づいて説明した。
- ・事務局が、今後の検討内容等について【資料2】（答申までの会議開催内容等（案））に基づいて説明した。

(会長) 第一期の推進会議で作成した報告書「『自治基本条例の実効性を確保するための課題について』～参加と協働による“自治のまちづくり”を着実に推進するために～」が以前、事務局

から配布されました。この報告書にしばられる必要はありませんが、この報告書の内容を参考として今後協議を進めていくと良いのではないかと思います。事務局の説明についてご意見があればお願いします。

- (C委員) 子ども版パンフレットの活用時間等について、学校ごとに差が出ていますが、子ども版パンフレットの活用を小学校に依頼する際、どのようなアプローチの仕方をしたのでしょうか。
- (事務局) 平成23年度につきましては、小学校の3学期にあたる平成24年の1月に、小学校の校長会において子ども版パンフレットの活用をお願いいたしました。小学校の年間スケジュールが決まっている中での急遽のお願いでしたので、活用が難しかったケースもあったと思います。平成23年度の校長会で依頼した際、平成24年度以降も継続にご活用いただくようお願いをしたところでございます。授業の単元のやり方等については担任の先生にお任せすることとなってしまいますが、市側としましては平成23年度以上に子ども版パンフレットをご活用いただくようお願いをしております。
- (D委員) 平成25年1月26日に開催される協働フェスタで、子どもが参加する自治基本条例のイベントを行おうと協働フェスタの実行委員会で教育委員会に働きかけたところ、自治基本条例についての理解が不十分なように感じました。各学校1時間ずつ程度、越谷市自治基本条例について取り扱っていただければ、効果が上がるのではないかと思います。
- (会 長) 協働フェスタは、市民のみなさんに自治基本条例を知ってもらう格好の場だと思います。そういった場で自治基本条例を取り上げられれば、効果は高いと思います。
- (事務局) 協働フェスタについては、実行委員会から自治基本条例のイベントについて提案があったということを市民活動支援課から伺っております。今年度についてはスケジュールの都合上実現は難しいですが、来年度に向けて教育委員会と調整を進めていく方向でお話をさせていただきたいと思います。
- (E委員) 今後協議していくにあたって、現在の市の取り組みについて、どのような資料をいただけるのが重要だと思います。資料整理のための分科会が必要なのではないかと思います。
- (事務局) 分科会についてですが、越谷市自治基本条例推進会議設置条例において、分科会等の規定は設けていないため、現状では分科会の設置は考えておりません。メーリングリスト等でご意見をいただき、そのご意見に応えるかたちで資料提供をしていきたいと考えております。
- (F委員) 今後協議していく内容について、事務局から具体的な提案はありますか。
- (事務局) あくまでもご提案でございますが、自治基本条例の条文に沿ったかたちで現在の市の取り組みについてご説明し、その取り組み自体への改善点等のご提案をいただくというような手法を想定しております。
- (G委員) テーマを絞り込んだ上で協議を進めていけば、議論が深まるのではないかと思います。
- (H委員) 地区センターに自治会やコミュニティ推進協議会等が集まるなどして、自治基本条例について学んでもらった上で、その地域の意見を集約していけば、自治基本条例の精神がいかされていくと思います。また、子ども版パンフレットを小学校で毎年確実に活用していけば、自治基本条例についての考えを持った人が増えていくと思います。
- (会 長) 子ども版パンフレットを有効活用していくことは、とても効果が高いと思います。
- (I委員) 事務局から提案のあった資料は、想定していたものとおおむね同じ内容となっていると感じました。市が取り組んでいることを市民に提示する際、わかりやすい表現になっているかなどの表現性の部分と、取り組みによってどんな効果が得られるのかなどの点についてチェックをしていくのが良いのではないかと思います。
- (J委員) テーマを絞り込むことは、やはりとても重要に感じます。自治基本条例と他の条例の整合性については、各部署でどのような観点で整合性をチェックしているのかを提示していただき、そのチェック内容について推進会議で検討していくことが、スケジュール上妥当ではないかと思っています。

(事務局) 事務局で提示させていただいている案について、みなさまからのご意見を受けて、再度ご説明させていただきます。事務局としては、現在の市の取り組みを具体的にお示しし、その取り組みの担当課から取り組み内容についてご説明させていただき、委員のみなさまから、自治基本条例の観点から、どういった点を工夫すれば自治基本条例に沿ったかたちでの運用ができるのかご意見をいただきたいと考えております。

(K委員) やはりテーマを絞って重点的に検証してから、全体的に総括するというかたちが良いのではないかと思います。一部のものを重点的に検証するためには、あまり広げすぎないという意味で、事務局の提案が良いのではないかと思います。

(L委員) 自治基本条例に沿って市が取り組んでいることを提示してもらい、その取り組みがどこまで効果があるものなのかを検証していくというのが良いと思います。

#### ●合意・決定事項等

- ・ 次回の会議では、自治基本条例の適切な運用について、答申に向けて、引き続き協議することとした。

### 3 その他

#### (1) 自治基本条例の普及について

##### ①愛称・キャッチフレーズの決定について

- ・ 事務局が、「愛称・キャッチフレーズの決定について」【資料3】(愛称・キャッチフレーズの決定について)、【資料4】(愛称・キャッチフレーズ優秀賞候補作品一覧)に基づいて説明した。
- ・ 推進会議委員で投票を行い、愛称・キャッチフレーズの最優秀賞、優秀賞(小学生の部)、優秀賞(一般の部)を決定した。(【別紙5】のとおり)

##### ②シンポジウムの開催について

- ・ 事務局が、「シンポジウムの開催について」【資料5】(シンポジウム協力員について)、【資料6】(自治基本条例シンポジウム開催要項(案))、【資料7】(講師資料)に基づいて説明した。

(会長) パネルディスカッションのパネリストについてですが、自治会やコミュニティ推進協議会の方も含められると良いと思います。

(事務局) 検討したいと思います。

#### ●合意・決定事項等

- ・ 愛称・キャッチフレーズの最優秀賞、優秀賞(小学生の部)、優秀賞(一般の部)を決定した。

#### (2) その他

- ・ 事務局が、次回の日程等について説明した。

※平成24年度第4回会議を10月16日(火)の午後7時から開催することとした。

※平成24年度第4回会議の協議事項である会議の進め方等について、8月17日(金)までにメーリングリスト等を活用して事務局に意見を提出することとした。

### 4 閉会(副会長)

遅くまで真剣なご協議ありがとうございました。みなさまの意見を集約しながら進めていきたいと思っております。また、本日は愛称・キャッチフレーズもご決定いただきありがとうございました。候

補作品も素晴らしい表現のものが多かったのではないかと思います。適切な運用については、難しい部分ではあるかと思いますが、みなさまのご意見を拝聴しながら前に進めていきたいと思えます。ありがとうございました。